

指定管理者の管理運営に対する評価シート

所管課	保健福祉局障害福祉部障害福祉課
評価対象期間	平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

1 指定概要

施設概要	名 称	北九州市立ひかり工芸舎	施設類型	目的・機能
			I	— ⑦
	所 在 地	北九州市門司区羽山二丁目 1 2 番 6 7 号		
	設置目的	利用者の作業支援、生活支援、健康管理その他の支援を行うことにより障害者の生活及び福祉の向上に資することを目的としている。		
利用料金制		非利用料金制 ・ 一部利用料金制 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 完全利用料金制		
		インセンティブ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	ペナルティ制 有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
指定管理者	名 称	社会福祉法人光の子会		
	所 在 地	北九州市門司区谷町一丁目 8 番 8 号		
指定管理業務の内容		障害福祉サービス事業所（就労継続支援（B型））の管理運営		
指定期間		平成 2 3 年 4 月 1 日～平成 2 6 年 3 月 3 1 日		

2 評価結果

評価項目及び評価のポイント																										
1	<p>施設の設置目的の達成（有効性の向上）に関する取組み</p> <p>(1) 施設の設置目的の達成</p> <p>① 計画に則って施設の管理運営（指定管理業務）が適切に行われたか。また、施設を最大限活用して、施設の設置目的に沿った成果を得られているか（目標を達成できたか）。</p> <p>② 施設の設置目的に応じた効果的な営業・広報活動がなされ、その効果があったか。</p> <p>③ 利用者のサービス提供計画に基づき、適切に福祉サービスが実施されているか。</p> <p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業計画に沿った適切な管理運営が行われており、就労継続支援B型事業について、個別支援計画等に基づき利用者の障害特性や個別のニーズにあったサービス提供に努めている。 利用者の健康管理や送迎サービスの活用等により、施設利用率93.7%と目標(90.7%)を上回る実績を達成した。 利用者の工賃向上に取り組んでおり、新規受託作業の開始や、自主製品の販売等に取り組み売上額は増加したが、利用者が増え、出舎率も増加したため、平均工賃は前年を下回る結果となった。(平均工賃(年額)：H24年度93,805円→H25年度90,365円【前年度比96.3%】) <p>【利用率】 単位：%</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>【参考】H22年度(更新前)</th> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目標値</td> <td>—</td> <td>90.0</td> <td>90.3</td> <td>90.7</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>89.5</td> <td>86.9</td> <td>90.6</td> <td>93.7</td> </tr> </tbody> </table> <p>【平均工賃年額】 単位：円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>【参考】H22年度(更新前)</th> <th>H23年度</th> <th>H24年度</th> <th>H25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実績</td> <td>125,116</td> <td>106,767</td> <td>93,805</td> <td>90,365</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 利用者の満足度</p> <p>① 利用者アンケート等の結果、施設利用者の満足が得られていると言えるか。</p> <p>② 利用者の意見を把握し、それらを反映させる取組みがなされたか。</p> <p>③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。</p> <p>④ 利用者への情報提供が十分になされたか。</p> <p>⑤ 利用者の生活の質の向上を目的としたボランティア等の活用が行われており、その効果があったか。</p> <p>⑥ その他サービスの質を維持・向上するための具体的な取組みがなされ、その効果があったか。</p>	年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度	目標値	—	90.0	90.3	90.7	実績	89.5	86.9	90.6	93.7	年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度	実績	125,116	106,767	93,805	90,365
年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度																						
目標値	—	90.0	90.3	90.7																						
実績	89.5	86.9	90.6	93.7																						
年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度																						
実績	125,116	106,767	93,805	90,365																						

【所見】

- ・アンケートの結果、施設の各サービスの「とても良い」、「良い」を合わせた評価は、約90%となっており、利用者の満足度は非常に高いものとなっている。
- ・利用者からの苦情に対して適切に対応していくため、法人として苦情解決制度を設けており、また、施設としても利用者からの出された意見や苦情等に対して適切に対応している。
- ・保護者会を月に1回行い、活動報告などを行うとともに、バザーへの製品提供や、販売協力を受けるなど保護者との連携を行っている。
- ・休日に自由参加でリフレッシュ活動（映画鑑賞、買い物など）を実施（延280名参加）するなどし、利用者の日々の生活の充実や生きがいづくりにも努めている。
- ・利用者の嗜好調査に基づいた献立の作成により、バイキングや季節食など豊富なメニューの提供に努めている。
- ・生産活動の支援が中心となる施設ではあるが、生活面での支援が必要な利用者については、施設が中心となって、家族・関係機関との調整や連携について、積極的な支援を行っている。
- ・利用者の家庭内支援に対する相談、関係機関との連携に努め、利用者及び家族の安定した生活に向けた支援に努めている。

施設の総合評価

【満足度】

単位：%

年度	H23年度	H24年度	H25年度
目標値	70%以上	80%以上	80%以上
実績	91.0	93.5	89.9

2 効率性の向上等に関する取組み

(1) 経費の低減等

- ① 施設の管理運営（指定管理業務）に関し、経費を効率的に低減するための十分な取り組みがなされ、その効果があったか。
- ② 清掃、警備、設備の保守点検などの業務について指定管理者から再委託が行われた場合、それらが適切な水準で行われ、経費が最小限となるよう工夫がなされたか。
- ③ 経費の効果的・効率的な執行がなされたか。

【所見】

- ・施設設備の適正な維持管理や施設の清掃等を職員で実施するなどして、経費の削減に努めている。

【光熱水費】

単位：千円

年度	【参考】H22年度(更新前)	H23年度	H24年度	H25年度
予算	1,650	1,590	1,650	1,655
決算	1,539	1,497	1,514	1,627

<p>(2) 収入の増加</p> <p>① 収入を増加するための具体的な取り組みがなされ、その効果があったか。</p> <p>[所見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提供するサービスは法定であり、報酬単価も国基準であるので、収入増加の工夫はできない。
<p>3 公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取り組み</p> <p>(1) 施設の管理運営（指定管理業務）の実施状況</p> <p>① 施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であったか。</p> <p>② 職員の資質・能力向上を図る取り組みがなされたか（管理コストの水準、研修内容など）。</p> <p>③ 地域や関係団体等との連携や協働が図られたか。</p> <p>④ モニタリングの結果、施設の維持管理が適切に行われているか。</p> <p>[所見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内において管理運営にあたる人員は適正に配置されており、施設の維持管理は適切に行われている。 ・専門知識や技術を身につけるため、専門職員研修などに職員を受講させ、資質の向上を図っている。 ・老人ホームなどとの交流や地域のもちつき大会などへの参加を積極的に行い、地域貢献や地域交流を図っている。 ・職場体験や介護体験実習として実習生1名受け入れ、将来の社会福祉人材の育成に協力している。
<p>(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</p> <p>② 施設の利用者の個人情報保護のための対策が適切に実施されているか。</p> <p>② 施設の利用者に対する人権が尊重され、また、身体拘束及び虐待等の防止策が適切に実施されているか。</p> <p>③ 利用者が限定される施設の場合、利用者の選定が公平で適切に行われていたか。</p> <p>④ 施設の管理運営（指定管理業務）に係る収支の内容に不適切な点はないか。</p> <p>⑤ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。</p> <p>⑥ 防犯、防災対策などの危機管理体制が適切であったか。</p> <p>⑦ 衛生管理及び感染症防止への対応が適切であったか。</p> <p>⑧ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。</p> <p>[所見]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権、虐待防止や感染症、安全対策に関する周知の徹底等、施設の適切な運営に努めている。 ・各部屋の照明、器具や天井等の施設の設備、備品等の安全点検を職員が行い、利用者が安心、安全に施設が利用できるように努めている。

【総合評価】

〔所 見〕

事業計画に沿って施設の運営管理が適切に行われており、利用者の満足度も非常に高いものとなっている。

利用者の障害特性やニーズにあったサービス提供に努め、家族や関係機関との連携、地域交流をとおして生活支援も充実している。